

# 職場懇話会報告

11月に外商部の職場懇話会を開催いたしました。  
今回は、労使共同宣言に基づき、

- ① 労働時間管理
- ② ハラスメント防止
- ③ コミュニケーション

について、外商部の現状や取り組みについて伺いました。



山口さん



立石さん

## ① 外商部の労働時間管理について

外商部では、昨年整理した時間管理ルールに沿って今年度は着実に実行する年とし、チームマネージャーが自チームをきちんとマネジメントする体制をとっています。

外商部では数年前からチーム制を強化しパディ等と連携することで、セールス個人の負担を分散できるようになりつつあります。今年度は、昨年度よりチーム数を減らし、その分1チームあたりの人数を厚くすることで、チーム内でさらにカバーしやすい体制になっています。今ではチームを超えて協力し合うような動きもみられるようになりました。

業務用スマホの持ち帰り禁止についても、基本持ち帰らないことが定着化しており、直行・直帰などでやむを得ず持ち帰りが必要な場合には必ず連絡を入れることや、休日に連絡をしないことなどのルールを徹底しています。また、外商部はフレックス勤務なので、出勤・退勤の連絡も Teams チャットを利用して報告するようにしており、上司が部下

の労働時間を都度把握することができています。

連休については、外商部では「7日以上」を推奨していますが、「業務上7連休が取れない」という声も挙がっていて徹底は難しいと感じています。自己都合などにより7連休が取れない場合も認めていますが、有休の取得率目標60%は達成するように指示しています。ただし現状は上期で5日取得できていない人もいますので、まだ改善の余地があると考えています。

## ② 外商部のハラスメント防止について

ハラスメント防止は、外商改革の最初の取り組みでした。部内というよりは、外商部と他部署や取組先とのかかわり方についての課題が大きかったため、売上の集計方法などを変更して課題解決を進めてきました。

ただし、まだ意識を変えられていない人がいるのも事実です。「売上だけ上げればいい」という考え方では長くは続きません。自分たちで考え納得してお客さまに提案して喜んでいただいた結果が数字に繋がるということを体感できれば、ハラスメント行動は基本的には起きないと考えています。そのサポートをしていきたいと思えます。

そして、業績が上がってくると、「これくらいやって当たり前だろ」というようなモラルハラスメントが起きがちなので、気を付けて見るようにしています。また、今後の対策ということでは、カスタマーハラスメントも注意しなければなりません。外商顧客だからといって何でも許される時代ではないので、暴言やしつこい要求などは毅然とお断りをするようにしています。

## ③ 外商部のコミュニケーションについて

今年度の方針は、チーム制のスタイルをより強固にするために『知る・学ぶ・伝える』です。160人との全員面談やチームマネージャーミーティングの他、月1回の意見交換会やCt社員や社員転換を目指す方を集めた勉強会を開催し、積極的にコミュニケーションの機会をつくっています。

### 適正な労働時間管理の実現に向けた労使共同宣言

#### 労働時間管理ルールの遵守と業務改革に取り組みます。

##### ✓ 労働時間の正しい記録を徹底します

**本人** 始業・終業時間以外の打刻や時間入力、記録の不正な変更はしません

**上司** 上司は、部下が労働時間を正しく記録しているかを必ず確認し、必要に応じて修正を指示・指導します

##### ✓ 全員が業務改革に取り組みます

**本人** 一人ひとりが業務改革の“たね”を見つけて、チームで解決します

**上司** 業務の『やめる・まとめる・偏りをなくす』を決断・実行します

##### ✓ 対話を通じて推進します

**本人** 業務の進捗や業務の課題を、上司やチームに共有・相談します

**上司** 部下やチームが持つ課題を十分に把握するために、「対話の時間」と「対話の風土」をつくります

### ハラスメント・ゼロに向けた労使共同宣言

#### いかなるハラスメントも絶対に行わず、一切許容しません。

##### ✓ 共に働く仲間と自分自身の両方を大切にします

皆が、「相手の異なる意見を受け止める」「自分の気持ちも素直に伝えられる」、「対等で信頼感のある職場」をつくります

##### ✓ 正しい知識と高い意識をアップデートし続けます

「やってはいけないこと」「言っちゃいけないこと」を常に正しく理解し、主体的に「ハラスメント・ゼロ」に向き合います

##### ✓ 見て見ぬふりはしません

ハラスメントかも?と思ったら見過ごさず、「声を掛ける」「相談する」など、皆が勇気を持って行動します  
会社は、相談や通報には誠実に対応し、ハラスメントには厳正に対処します